



# とちの木

学校だより  
No. 5  
男鹿市立  
払戸小学校  
令和2年8月1日

【学校教育目標】心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成  
～ やさしく かしこく たくましく ～

## さあ、夏休み！ 読書にも挑戦しましょう！

校長 加藤 牧子

新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業を受けて、今年は夏休みが8月1日(土)から8月22日(土)までとなりました。通常であれば夏休みであった7月の最終週を、午前中日課とはいえ暑さに負けず、子どもたちは元気に過ごしました。そして、いよいよ今日から夏休みです。何をするにしても感染予防の対策は必要ですがまずはたっぷり休養を取り、体調を整えてほしいと思います。その上で、長期休業中だから挑戦できることを見つけて取り組んでほしいと思います。7月のPTA全体会でもお話しましたが、読書はお勧めです。東北大学の川島隆太教授は、「スマホと学力『小中7万人調査』大公開」というレポートで「スマホ等を使用すると、ただ成績が悪くなるだけではなく、脳全体の発達が阻害される。」と言っています。更に、「脳への悪影響をデトックスして、脳の発達を促すために有効なのは読書である。」とも言っています。読書にはすばらしい効果があるのですね。子どもたちだけでなく大人も読書に挑戦したくなりますね。



【5年生：校外学習にて】

有意義な時間を過ごしてほしいと思います。



7月7日(火)の読書タイムに、「虹の会」の皆様をお迎えして学級ごとに読み聞かせをしていただきました。短時間ではありましたが、各学級で2～3冊の絵本を読んでいただきました。どの学級でも、熱心に聞き入る子どもたちの姿が見られました。1年生は初めての「お話タイム」でしたが、読み聞かせが終わるとすかさず手が挙がり、一人ずつ感想を発表しました。1年生の子どもたちの確かな成長を感じた一コマでした。



